

更新

事業者名	フジクラプレジジョン株式会社
------	----------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

フジクラグループのESGの取り組みとCSV(Creating Shared Value: 共通価値創造)戦略に基づき、社会課題の解決につながるフジクラブランド製品の効率的な製造によりSDGs達成に貢献します。加えて、当社の独自性と地域性を考慮した様々な活動を行っていきます。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	生産性向上による実質的なCO2削減への貢献	生産性を1.0%以上向上させる 生産性向上 2023年度 -5.80% →2026年度 1.0%
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	従業員の健康増進	特定保健指導の実施率100% 2023年度 100% →2026年度 100%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	働きやすい職場環境作り	有給休暇取得率90%以上 2023年度 87.7% →2026年度 90%

<パートナーシップ>

お客様の満足のいく製品とサービスを提供することを常に心がけている。社員にとっては、一時間単位の有給休暇・育児休暇・介護休暇の取得が可能で様々な種類の勤務時間選択が可能など働きやすい職場環境が整備されている。

- ・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取り組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取り組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	生産性向上により実質的なCO2削減に貢献する 未達の理由: 新人を多く採用したため、作業者の熟練度が下がってしまったため	生産性を3%以上向上させる	2023年度 -5.8%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	障がい者の積極採用 未達の理由: 応募はあったが、弊社の条件に合う方ではなかったため見送りとなってしまった	毎年1名以上障がい者を採用する	2021年度 2名 2022年度 1名 2023年度 0名
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	雇用の安定化 未達の理由: 無期雇用になることのメリットについて従業員への周知が不足した	5年間以上の継続雇用者に対する、無期雇用者の割合を増加させる 2020年度50% ⇒2023年度60%	2023年度 43.3%

- ・「取り組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。